

カリキュラム

- 1・2年次は、探究の時間が週2時間設定されており、探究型学習を充実させます。
- 1年次から科学的思考力、文化的・国際的な視野を身に付けるために、専門的な授業を行い探究活動に生かします。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34		
1年 文理探究科	国語	地理	歴史		数学				生物	物理		体育		保健	音楽/ 美術 選択		家庭		英語		探究		H R													
2年 人文科学	国語	地理/日本史/ 世界史 選択		公民		数学		生物	化学	体育	保健	情報		英語		探究		H R																		
2年 理数科学	国語	地理/ 日本史 選択	公民		数学		物理/ 生物 選択		化学	体育	保健	情報		英語		探究		H R																		
3年 人文科学	国語		地理/日本史/ 世界史 選択	公民		数学		生物	化学	体育	情報		英語		探究		H R																			
3年 理数科学	国語	地理/日本史 選択		数学		物理/生物 選択		化学		体育	情報		英語		探究		H R																			

理数科卒業生からのメッセージ



平成30年度卒 平戸中出身
相知 紀史さん
九州大学理学部生物学科



平成30年度卒 平戸中出身
眞崎 日向子さん
山口大学理学部生物・化学科



令和2年度卒 平戸中出身
木田 ヒカルさん
佐賀大学経済学部経営学科

理数科活動は、私の高校生活に多くの良い影響を与えたと思います。一つ目に、高校の段階で研究に触れることができます。自分で研究を行ったり大学の研究施設を見学したりすることで、自分の興味や可能性に早い段階で気づくことができます。この気づきは進路選択の際に非常に重要になります。二つ目に、論理的な文章を作成することができるようになります。理数科では、課題研究で得られた結果について報告書を作成しました。報告書では、導入から考察まで一つの流れを意識しながら、端的に分かりやすい文章を作成していきます。そして、大学の実験レポートや論文でも同じような文章を作成する必要があります。高校の時からこのような文章を作成したという経験はとても良かったと思っています。

私は理系に進学しましたが、高校での探究活動は文理に関係なく良い影響を与えてくれると思います。進路選択の一つとして考えてもらえるとうれしいです。

高校時代の理数科活動において、大学での学習に生かされたことは、まず一つ目は、レポートの作成です。大学に入學して、理系科目でも文系科目でも、レポートを書くことが多くありました。高校時代から文章を考えて相手に伝える能力を養っていたため、あまり苦に感じることなく取り組むことができました。それに関連するようですが、ワードやパワーポイント、エクセルの基本的な使い方を学習することができたので、それらを使用する授業は楽に行うことができたし、お金を払って講習会に行く必要もありませんでした。二つ目は、課題研究活動です。課題研究活動はとても楽しく、一つの事象に対して多角的な視点で見る力や、科学的視点を養うことができました。大学での研究活動にも、役に立ちましたし、これから的情報社会を生き抜くためにも必要な力であると思います。

ぜひ、文理探究科に入学し、これから的人生で必要な力を養いましょう！

高校受験当時、私は理系科目よりも英語が好きでしたので、普通科と理数科どちらに進学するか悩みましたが、理数科でしか経験できない様々な活動に魅力を感じ、理数科に進学しました。実際に入ってみると、文系科目の勉強量が少ないと感じることもなく、しっかりと勉強できました。それに加え、課題研究、大学との連携事業などの理数科でしかできない探究的な学習活動を通して、社会で必要な力が身についたと感じています。現在は学部内の活動に加え、大好きな英語を生かした留学生のサポートや大学内イベントの企画・運営を行っています。この活動を始めてから、人前でプレゼン発表をする機会が増えましたが、理数科で課題研究のポスター製作、人前での発表を行った経験がしっかり活きており、理数科に進学してよかったですと改めて感じています。皆さんにも、文理探究科でしかできない貴重な体験をしてほしいです。